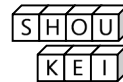




令和3年度
杉並区立松溪中学校



松溪だより

7月号



<http://www.suginami-school.ed.jp/shoukeichu/>

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛 錬

ある馬と金メダルのこと—平和への祈りと鍛錬について—

校長 辻 成一郎

先日の進路講演会の中で、様々な高校の特色が紹介されました。5校のそれぞれの特色を私も興味深く伺いました。

その中で、都立農芸高校の先生から、競走馬を払い下げていただいた馬術部の活動の紹介がありました。部活の試合の応援の途中、農芸高校の厩舎から栗毛の優しそうな馬をみんなで引き出しているのを見て、こんな部活もあるのだなあと感じたのを思い出しました。

馬術は、あまりなじみのないスポーツかもしれません。オリンピックで日本がメダルを取ったのは、1932(昭和7)年のロサンゼルスオリンピックの西竹一選手の障害競技での金メダルのみです。

日本の軍隊は、明治時代から、ロシアとの戦争を想定し、騎兵隊の充実と騎兵術の鍛錬、西洋に負けない馬の育成に力を入れていました。西竹一選手は、日本の軍人で、騎兵中尉でした。彼は、「ウラヌス」という体高が181cmもある大型の馬が、気が荒くて飼い主が乗りこなせず、売りに出ていることを知り、大金をはたいて買いました。何日か手こずった末に、西選手は乗りこなせるようになりました。以後、額に白い星をもった「ウラヌス」は、西選手に心を許し、ともにヨーロッパの多くの障害競技の大会で入賞していきます。

馬術の障害競技は、いくつもの障害を、順番通りに馬を操って飛び越え、障害を落とさず、どれだけの時間で終えたかで、順位が決まります。人馬の呼吸が合っているかも、大切なポイントです。「ウラヌス」と西選手は、見事なコンビネーションで障害を乗り越え続け、ロサンゼルスオリンピックで金メダルを取りました。最後の160cmの障害では、「ウラヌス」が後ろ脚をひねって障害を越え、インタビューで西選手は、「ウラヌス」と共に勝てたことを、「We won!(私たちは勝った)」と答えています。

西選手は、明るく社交的な人柄で、華族の身分(男爵)であったため、「バロン西」の愛称で呼ばれ、日本が、満州事変で孤立し、日本人の評判が悪化する中、アメリカの映画ス



ターにも友人ができるほどの人気者になりました。

次のベルリンオリンピックは、落馬して棄権したため、1940(昭和15)年の東京オリンピックでの活躍が期待されましたが、戦争を始めた日本がIOCに開催権を返上して中止になり、活躍の機会は失われました。

西選手は、その後、太平洋戦争が始まると、騎兵部隊から、戦車部隊の隊長となりました。1944(昭和19)年7月、アメリカ軍の上陸が迫った硫黄島へと送られます。強力なアメリカ軍の戦車を相手に、貧弱な日本の戦車を用いて戦い、戦死しました。アメリカ軍は、「バロン西」がいることを知って降伏の呼びかけをしたそうですが、日本軍は降伏が禁止されていたためか、彼が出てくることはありませんでした。

「ウラヌス」は、引退後、世田谷の馬事公苑で老後を送っていましたが、西選手が戦死すると、一週間後に後を追うように病死したといえます。また、最後に会いに行ったときには、足音で西選手がわかり、喜んで首を摺り寄せてきたといえます。

西選手は、「ウラヌス」と金メダルを取り、アメリカで人気者になった日々を、硫黄島の水や食料も乏しく、地熱で40度にもなる、硫黄と死の匂いの立ち込める地下壕での戦いの中で、思い出すことはあったのでしょうか。このような悲しいオリンピック選手は、二度と出現してほしいありません。

彼の馬術は、軍人としての鍛錬の延長でした。でも、戦争のためだけのものではなく、そこに「ウラヌス」との人馬を超えた幸せな関係もありました。コロナで、様々な批判のあるオリンピックではありませんが、戦争のためではなく、自らの名誉や喜びとオリンピックの本来の意義である平和や友好のため、最高の鍛錬を積んだ選手たちのパフォーマンスに、家のテレビの前で、拍手を送り、真の世界の平和が実現する日を願いたいものです。

そして、私たちもささやかでも、明日の自分を高められよう鍛錬していきたいものです。

身体も心もコロナに負けない夏休みを過ごしましょう。



教育活動の紹介

プール開き（6月28日～）



6月28日（月）から体育の授業で水泳が始まりました。コロナ禍の影響により、一度に入る人数を制限しています。2年ぶりの水泳授業。歓声のあがらないプールサイドで、黙々と泳ぐ姿は、いつもと違う夏を感じさせます。

音楽鑑賞教室（6月25日）

6月25日（金）杉並公会堂にて、2年生対象の「音楽鑑賞教室」が行われました。日本フィルハーモニー交響楽団による、7曲の演奏、独唱を堪能しました。心に響く本物を体感することにより得られる感性があります。鑑賞態度も立派でした。曲目は以下のとおりです。

- ①交響曲第5番『運命』第1楽章（ベートーベン）
- ②オペラ「椿姫」より『燃ゆる心を』（ヴェルディ）
- ③オペラ「トゥーランドット」より『誰も寝てはならぬ』（プッチーニ）
- ④楽器紹介『春夏秋冬』（カジノユキ編曲）
- ⑤『ハンガリー舞曲第5番』（ブラームス）
- ⑥『舞踏会の美女』（アンダーソン）
- ⑦交響詩「我が祖国」より『ブルタバ』（J. シュトラウスⅠ）

3年生 進路講演会（7月2日）と進路説明会（7月9日）実施

7月2日（金）、3年生及び希望された保護者の方々対象に高校の先生の話聴く会（進路講演会）を実施致しました。都立豊多摩高校、都立杉並総合高校、都立農芸高校、文化学園大学杉並高校、実践学園高校の5校の先生方をお呼びし、都立高校と私立高校の違いや学校ごとの特色など、直接お話を聞かせていただきました。



【進路講演会】▲

【校内進路説明会】▼

また7月9日（金）には校内での進路説明会を実施致しました。3年進路担当の先生から、「進路選択にあたっての心構えや、公立と私立の違い、入試のしくみ」などについて説明がありました。



保護者の方も100名を超える参加となり、大盛況でした。定期考査も終わり、いよいよ進路について具体的に考える時期となりました。よく調べ、見て、比較し、相談し、考え、自分の進路を選択してください。

そして、毎日の努力を大切に、仲間と競い合い支え合いながら、進路を決めていきましょう。

杉並レスキュー発足式（7月4日）

7月4日（日）、阿佐ヶ谷中学校体育館にて杉並区中学校レスキュー隊の発足式・第1回合同訓練が行われました。

今年度、松溪中学校からは20名がエントリーをしていますが、コロナ禍での実施のため、代表の5名が出席しました。合同訓練ではAEDの使用法や車いす体験を行いました。震災等が発生したときには、中学生の存在は地域の救援所にとって貴重な人材になります。この体験を、多くの生徒に広めていきたいものです。



表彰

一般社団法人 東京都杉並区歯科医師会主催の令和3年度「歯と口の健康に関する作品」にて本校の生徒の作品が選ばれました。

- 図画・ポスター部門・・・杉並区長賞 野田 希さん（3年）
- 標語部門
- 金賞 青木沙也子さん（3年）
「歯をみがき おいしいものを おいしく食べよう もっと楽しい私の人生」
- 銀賞 保見 楓太さん（2年）
「めざすんだ 人生通して むしばゼロ」
- 銅賞 加藤 颯季さん（3年）
「増加中 マスクの下で むし歯たち あなたの口も パンデミック」

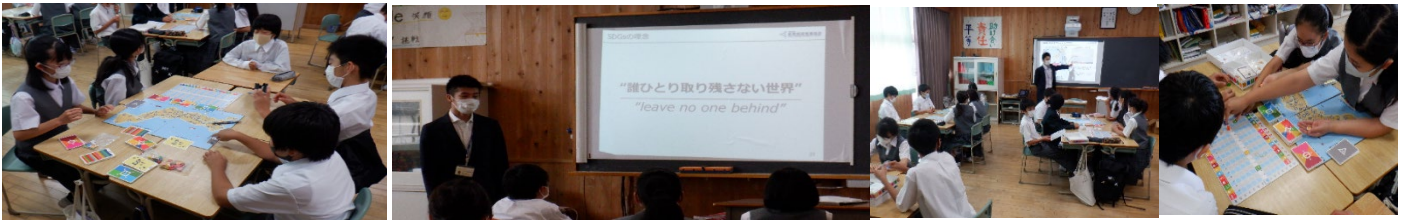


杉並区長賞を受賞した野田さんの作品

1年生 SDGs体験学習(7月7日)

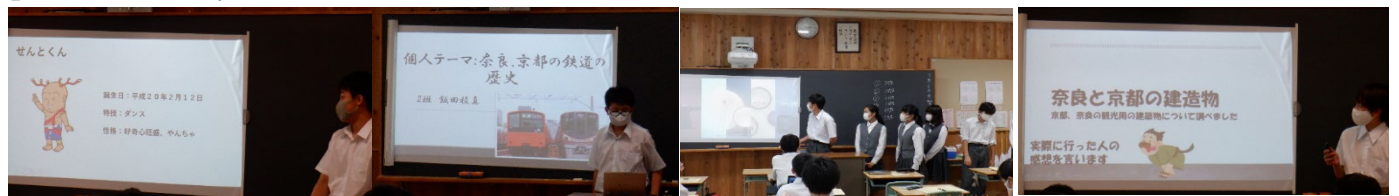
SDGsとは「持続可能な開発目標」の略称です。2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193国が2016年から30年間で達成する目標です。

松溪中学校1学年は、7月7日(水)の2～4校時にかけて、このSDGsについて学習を行いました。ボードゲームを使用し、ファシリテーターの方とともに、楽しくかつ真面目に学習に取り組みました。「自分ごと」に考えることができるのが、この学習の鍵になります。1年生は良い経験ができました。継続して考えていきましょう



2年生 修学旅行事前学習クラス発表会(7月5日)

2年生は総合的な学習の時間を使い、3年次に実施される修学旅行の事前学習を行っています。各班でテーマを設定し、調べ学習を行い、7月5日(月)、クラスでの発表会を行いました。パワーポイントを使い、各班の力作に皆、感心していました。



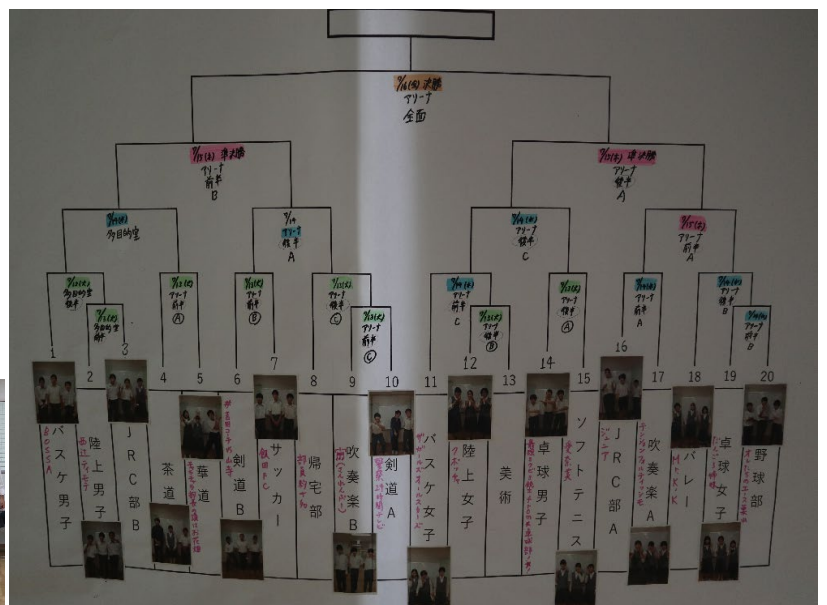
今年もやります！ポッチャ大会

昨年度に引き続き、生徒会主催のポッチャ大会(ポチャリピック)が7月13日(火)～16日(金)の4日間で開催されます。

今大会は部活動対抗戦。部活に所属していない生徒も参加可能になっています。

緊急事態宣言下ですので、感染対策を十分にとりながら実施しています。

今夏も昼休みに熱い戦いが繰り広げられます。



図書委員会の活動報告

今年も図書委員会では、「真夏のおはなし会」と「ピブリオバトル」を実施致しました。

7月9日(金)は「怖い話」をテーマに怪談絵本「おろしてください」、今昔物語「羅城門」の読みきかせ、本の紹介をしました。7月12日(月)のピブリオバトルは3冊ともミステリー系で、チャンプ本は「そして五人がいなくなる」でした。今年も大勢の生徒が集まってくれました。



お知らせ

7月12日(月)～8月22日(日)まで緊急事態宣言が発出されたことから、7月29日(木)～31日(土)に予定されていましたが東京オリンピック観戦は中止となりました。

7月21日(水)から夏休みになります。緊急事態宣言下ですが、三者面談、夏季パワーアップ教室については、感染防止対策を十分に取しながら、予定通り実施致します。

また部活動については、校内での練習のみ実施していきます。練習試合等はいりません。中学校体育連盟主催の公式戦は、主催者側の判断にて実施か否かが決まります。詳細は顧問までおたずねください。

【陸上競技部】第60回東京都中学校総合体育大会(6月26日)

- 女子低学年4×100 3位 岡田恵理さん、平井菜結さん、池田夏埜さん、山本真由さん
- 男子共通400 4位 西地欧輔さん
- 男子1年走幅跳 4位 辻 晴太さん

【サッカー部】第3ブロック大会(6月27日)

1回戦 対練馬区立石神井中学校戦 0-3で敗退。

【卓球部男子団体】東京都大会(7月3日)

1回戦 練馬区立田柄中学校戦 敗退

【剣道部・男子団体戦】杉並区夏季大会(7月4日) 準優勝

(予選リーグ) 國學院久我山中、高井戸中に勝利。決勝リーグに進出。

(決勝リーグ) 準決勝、泉南中に勝利。決勝戦、井荻中に惜敗。

東京都大会(7月10日) 於：エスフォルタ八王子

- (1回戦) 八王子市立由井中学校戦 勝利。
- (2回戦) 駒場東邦中学校戦(世田谷区) 勝利。
- (3回戦) 練馬区立関中学校戦 敗退。

部活動の結果報告

剣道部

東京都ベスト32

【9月の予定】

- | | | | |
|--------|------------------------------------|--------|-------------------|
| 1日(水) | 始業式 2~4校時は授業 給食あり
専門委員会(14:00~) | 18日(土) | オータムコンサート |
| 2日(木) | 中央委員会 | 20日(月) | 敬老の日 |
| 3日(金) | 避難訓練、文化発表会実行委員会 | 21日(火) | 定期考査一日目(英語・理科) |
| 6日(月) | 生徒集会、生徒会立候補者選挙活動開始 | 22日(水) | 定期考査二日目(国語・数学・社会) |
| 9日(木) | 小学生体験授業(5・6校時) | 23日(木) | 秋分の日 |
| 10日(金) | 生徒会役員選挙投票日 | 25日(土) | 3年生対象英語スピーチテスト |
| 11日(土) | 土曜授業、学校説明会 | 27日(月) | 文化発表会特別練習(始) |
| 12日(日) | 休日パワーアップ教室(3年希望者)始 | 29日(水) | 後期専門委員会 |
| 13日(月) | 朝礼 | 30日(木) | 後期中央委員会 |
| 15日(水) | 職員会議 | | |